



[今のほしよ](#) : [アサヒ・コムきっず](#) > [読もう](#) > [最新ニュース](#) > 記事



新型インフル 30分で感染判別

2009年12月16日付 朝日小学生新聞

新型インフルエンザに感染したかどうか、約30分で判別できる新しい検査方法を、鹿児島大学の隅田泰生教授らのグループが開発しました。今までは確定するのに半日かかっていた。

新型インフルのウイルスがヒトに感染する仕組みを利用し、患者の唾液からこれまでの10万倍以上の感度でウイルスを検出できます。発症前でも感染が分かり、「早く治療をすることで、重症化を防げる」と隅田教授。鹿児島大学病院の小児科でこの検査方法が試されているほか、今後、兵庫医科大学で検査機器の試験をする予定。

提供:朝日学生新聞社